

平成27年司法試験 合格体験記

平成26年度修了（未修コース）宮崎 聖

平成27年に司法試験に合格した9期末修の宮崎聖と申します。私は、岡山大学法学部を経て、岡山大学大学院法務研究科を修了し、このたび司法試験に合格することができました。

私は、元来の気質からか自習というものを非常に不得手としておりました。そこで、学部生のころから、多くの講義を受講なり聴講することで、予習や復習の代わりとしており、ロースクールにおいてもそれは変わらなかったですから、自主的に友人達と行っていたゼミを除いては、ほとんど勉強することなく司法試験に臨みました。したがって、私は、講義や自主ゼミで触れたことのない司法試験の論述問題の過去問には、ほとんど目を通したこともない有様ですし、予備校に関しても短答式の模試をいくつか受けた程度でほとんど利用したことはありません。

しかし、このような勉強法を採用していた私でも司法試験に合格することができたのですから、岡山大学で行われている講義を真面目に受けて、カリキュラムを順調にこなしてさえいれば、司法試験合格に必要な最低限度の知識は自然と身につけているものだといえます。あとは、これをいかにアウトプットするかということですが、この部分に関しては先生方が丁寧に指導して下さるので、積極的に質問に行きアドバイスを求めれば何かしら応えてくれるという環境が整っており、この点が岡山大学の魅力なのだと思います。

また、私が友人達と行っていた自主ゼミですが、ここでは、主にアウトプットの練習を行っており、あえて少し難しい問題を題材に、一般的な受験生ならどの程度のことをどのように書くかということに主眼を置いて議論をしていました。このゼミで培われた視点も私の司法試験合格に大きく寄与したものといえます。

最後になりますが、勉強方法は人それぞれの気質や環境に応じて最適なものがあるのですから、皆がやっている方法だからやるのではなく、自分に必要だと思える方法だからやるというのが大切なのだと私は思います。これから司法試験を受験される皆様が、自分に必要な勉強方法を分析・実践し、合格を勝ち取られることを祈っています。